

多点出力付
メインユニット

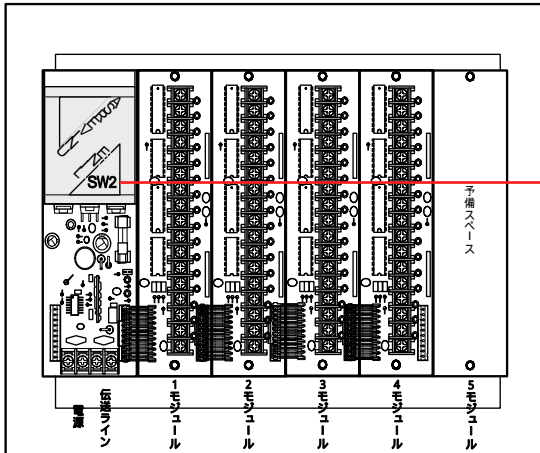
PU32T	(32点トランジスタ出力付き)	tkSK-008
PU48T	(48点トランジスタ出力付き)	
PU64T	(64点トランジスタ出力付き)	
PU80T	(80点トランジスタ出力付き)	

Ver-3.8

特徴

- ・伝送用電源PU01に増設用16点トランジスタ出力基板を増設したものです。
- ・サブユニット間の通信を可能にし、1部の信号をこのユニットで出力できます。
- ・PU Tはサブユニットからの入力信号を受けて出力することができます。

(例) PU64T



増設基板用出力アドレス設定

出力設定SW

設定方法

出力の設定は設定したい最後尾のアドレスになるようにSW2の重みを合計します。

伝送メイン基板の放熱フィンの下にあるディップSWで設定します。それぞれのSWに下記の2進数が割付いています。

SWNo	2進数
1	1
2	2
3	4
4	8
5	16
6	32
7	64
8	128

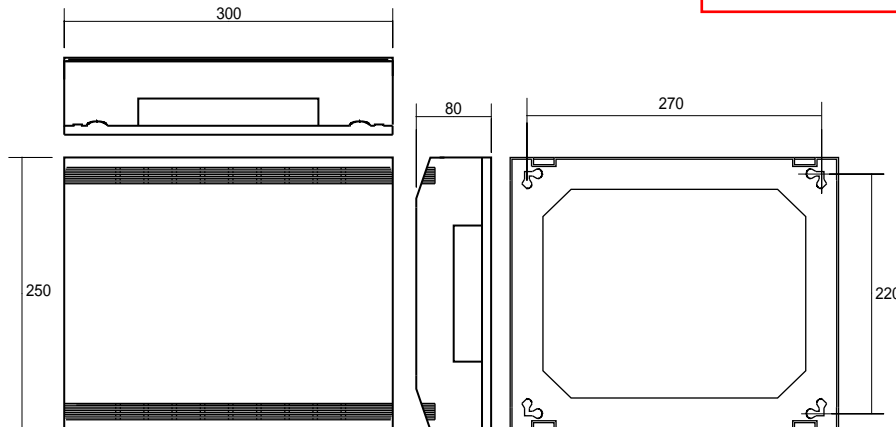
アドレスは連続したアドレスになります。



例
17~24に設定する場合...最後尾は24ですので、2進数の合計が24になるように設定します。
SW4,5をON。

アドレス設定表を参照してください。

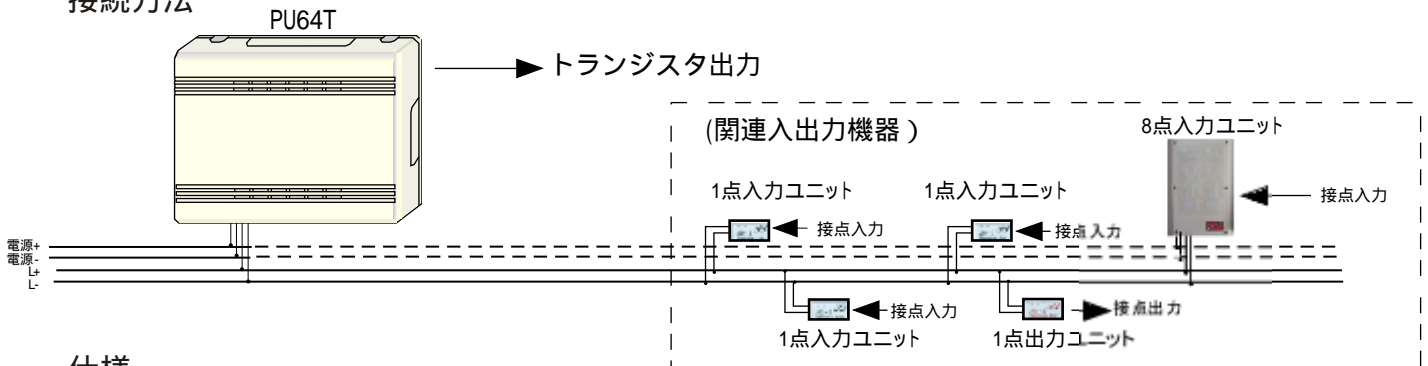
外形



モジュール構成

モジュールNO.	型番
1モジュール	-
2モジュール	PU32T
3モジュール	PU48T
4モジュール	PU62T
5モジュール	PU80T

接続方法



仕様

電源電圧	DC12V/DC24V 兼用
消費電流	450mA ~ 650mA (突入電流1A)
クロック数	256 (128・64)
クロック周波数	約512Hz
内部出力点数	16点 ~ 80点 (外部に256点まで増設可)
出力定格	DC30V 100mA
出力形式	NPNオープンコレクター